

## 海外安全対策情報平成28年度第3四半期（10月～12月）

### 1 社会・治安情勢

- (1) 当国における殺人事件および強盗事案が近年増加傾向にあります。平成28年度は干魃の影響による食糧生産の低下により、食糧不足の深刻化、メイズを含む穀物類の食糧価格及び物価の上昇が見込まれており、国民の生活が圧迫されることで、盗難や強盗等の発生件数が増加する可能性が懸念されます。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1) 邦人被害事案

- (ア) 11月10日午前7時30分～午後3時頃の間、北部ムズズにおいて、在留邦人が外出をした際に自宅裏玄関の窓ガラスおよびドアノブを破壊する被害に遭いました。窓ガラスのバーグラバーは破壊されておらず屋内の侵入形跡および物品の被害はありませんでした。

#### (2) 邦人以外の被害事案

- (ア) リロングウェ市エリア4のラウンドアバウト付近の路上において、走行中の車両に対する強盗事案が多発しています。犯行時間が午後5時以降および未施錠の車両に対する襲撃などいくつかの共通点があります。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件は発生していません。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

誘拐・脅迫事件の発生情報はありません。

### 5 日本企業の安全に関する諸問題

対日感情は良好であるため、現時点では日本企業であることを理由に問題となる情報はありません。